

2026 年 7 月 22 日（水）

報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

量産機「SKYDRIVE（SD-05 型）」の機体軽量化を支える金属構造部品の製造パートナーとして、精密加工のリーディングカンパニーであるアイティーオー社と提携

コンパクトな「空飛ぶクルマ」（※1）の開発・製造・販売を行う株式会社SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、ファンボロー国際航空ショー2026において、航空宇宙分野の超精密マシニング加工のスペシャリストであるアイティーオー株式会社（本社：静岡県浜松市、代表取締役社長 伊藤 裕章、以下「ITO」）と、量産機「SKYDRIVE（SkyDrive式SD-05 型）」の機体軽量化を支える主要な金属構造部品の製造・供給に関する契約を締結したことを発表しました。

本契約に基づき、SkyDrive は ITO から超精密加工された高品質な金属製品を調達します。供給範囲には、機体の性能、軽量化、および安全性を最適化するために設計された、主要な構造部品の始めとする重要な金属切削部品が含まれます。



■ 本提携の主なポイント

- **宇宙航空レベルの超精密な金属加工**：160 台以上の高度な加工設備を持つ最先端の工場で、これまでに培った高度な技術を結集し、軽くて非常に丈夫な金属部品を製造します。
- **航空宇宙基準の厳しい品質管理**：航空当局が定める厳しい安全基準（型式証明）をクリアするため、航空宇宙分野の品質規格「JIS Q 9100」の認証を受けた工場で、最高峰の品質管理のもと部品を製造します。
- **信頼できる「ものづくり国内基盤」の強化**：ものづくりの街として知られる静岡県浜松市の最先端技術が加わることで、SkyDrive が世界中に広げる部品調達網において、非常に心強い国内の製造拠点が強化されます。

■ 日本の優れた精密技術で、機体の高い安全性を実現

空飛ぶクルマには、一般的な乗り物以上に極めて高い安全基準と、寸分の狂いもない正

確な組み立てが求められます。そのため、機体を繋ぐすべての金属部品や削り出しパーツにおいて、最高レベルの品質を保つことが絶対条件となります。

こうした背景から、SkyDrive は命とも言える最重要パーツの製造パートナーとして、ITO を選定しました。ものづくりの街として世界的に有名な静岡県浜松市に本社を置く同社は、1996 年から宇宙ロケットや航空機分野の開発に深く携わってきた実績があります。同社が誇る高度な削り出し技術や最先端の設備、そして徹底された厳しい品質管理体制を活かし、飛行の安全に直結する複雑で重要な金属部品を供給いただきます。

■ コメント

アイティーオー株式会社 代表取締役社長 伊藤 裕章 氏

弊社は関西万博の機体から、部品製造として参画させていただいております。空飛ぶクルマ（eVTOL）社会の実現には、現在のインフラにはない、まったく新しいものをゼロから創造していく必要があります。私たちの本来の事業は、今あるものをブラッシュアップし、高度化していく仕事です。しかし、SkyDrive 様が進める『今ないものを創造する』という未知への挑戦に共に参画できることに、今、社内全体でワクワクが止まりません。未来の空を共に創り上げるパートナーとして、全力で並走してまいります。

株式会社 SkyDrive 最高技術責任者 Arnaud Coville

アイティーオー株式会社様には、当社の試験機の段階からサポートしていただいております。今回、型式証明の取得から量産へと至る道のりにおいても、この素晴らしい協力関係を継続できることを大変嬉しく思います。アイティーオー様の部品調達から一貫して管理する高い能力と、迅速な開発対応力があるからこそ、私たちは設計の改良、試験、最適化をハイスピードで繰り返すことができます。また、当社の組み立て工場の近く、同じ地域に拠点を構えられていることは、意思疎通や物流の面でも非常に強力な強みとなっています。

■ アイティーオー株式会社について

1963 年に創業されたアイティーオー株式会社は、静岡県浜松市に本社を置き、グループ合計 135 名の従業員を擁する切削・研削加工のスペシャリスト集団です。「清節篤行（せいせつとっこう）」を社是に掲げ、航空宇宙産業の品質基準である「JIS Q 9100 認証」を取得した世界トップレベルの超高精度加工技術を強みとしています。次世代自動車（EV 等）のアルミ削り出し試作部品をはじめ、航空宇宙、工作機械、産業用ロボット、鉄道など、最先端分野における多品種少量・試作開発を牽引しています。

<https://itocom.jp/>

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和 8 年 3 月付）<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001994084.pdf>

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
U R L	https://skydrive.co.jp/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F 山口テストフィールド：山口県山口市阿知須
子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc.：Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A. 株式会社 AlterSky：愛知県豊田市
事業内容	「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018 年 7 月に設立、愛知県豊田市を主拠点にコンパクトな「空飛ぶクルマ」を開発し、静岡県磐田市のスズキグループの工場で製造を開始しています。官民協議会の構成員として制度設計にも関与、2020 年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功、2025 年には大阪・関西万博にてデモフライトを実施しました。2028 年のサービス開始を目指し、引き続き機体開発に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ

《株式会社 SkyDrive》

広報 石井

Tel：090-6389-3584

Email：info@skydrive.co.jp

<https://skydrive.co.jp/contact>